

[0440/3A-020-002]

Ver.7

3.生化学的検査 >> 3A.蛋白・膠質反応>>3A020 蛋白分画 [随時尿]

蛋白分画

[随時尿]

proteins, fractionation

連絡先 3764

患者同意について

検査結果に影響を与える臨床情報

オーダーボタン名(検体)

0440

001

蛋白分画[随時尿]

検査予約

至急オーダー

不可

検査オーダーに関する注意事項

患者の検査前準備

検体採取のタイミング

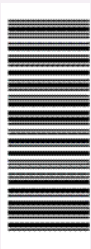
ラベル見本(検体)(単項目オーダー時)

キョウダ イテスト

注 80 外



Uせけ1.



随時尿

中検外1

*_*_*_*_*_-33001

**_*_*_*_*_*_*_*_*

U

10m

ラベル見本(細菌)(単項目オーダー時)

採取容器・検査材料

[0440/3A-020-002]

Ver.7

3.生化学的検査 >> 3A.蛋白・膠質反応>>3A020 蛋白分画 [随時尿]

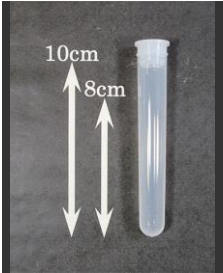
蛋白分画

[随時尿]

proteins, fractionation

連絡先 3764

01	U	丸底プレイン(白)		
	採取材料	尿	採取量	10 mL
	測定材料		測定必要量	1.0 mL



採取容器について

検体採取について

採取後検体の取扱い

検体搬送について

採取検体の保存条件

	保存検体種	優先 保存条件	保存条件1		保存条件2		保存条件3	
			温度	安定性	温度	安定性	温度	安定性
01	尿	保存条件1	冷蔵	1 週				

受入不可基準

溶血	検体凝固	強乳び	採取量過不足	採取容器違い
尿材料違い	冷蔵保存なし	遮光保存なし	開栓	黄疸

検査に要する時間(生理検査)

再検査・追加検査の対応可能日数

検体到着日から60日間 (検体量ある場合のみ)

(分析物の安定性については「採取検体の保存条件」を参照)

検体採取に関する注意事項・検査の実施に関する注意事項

検査機器

&nbsp;

[0440/3A-020-002]

Ver.7

3.生化学的検査 >> 3A.蛋白・膠質反応>>3A020 蛋白分画 [随時尿]

蛋白分画

[随時尿]

proteins, fractionation

連絡先 3764

検査所要日数	3～5日
検査部門・委託先	外部委託 (LSIメディエンス)
検査部門(平日時間内)	
検査部門(時間外・休日)	
検査結果報告について	
基準値設定材料・検査方法	
基準値設定材料	随時尿
検査方法	アガロースゲル電気泳動

生物学的基準範囲

		男性	女性	単位
51	アルブミン分画	***	***	%
52	α ₁ グロブリン分画	***	***	%
53	α ₂ グロブリン分画	***	***	%
54	β グロブリン分画	***	***	%
55	γ グロブリン分画	***	***	%
58	A/G比	***	***	(単位なし)

基準値情報

緊急異常値

電話連絡対応

臨床的意義

尿蛋白分画は電気泳動による尿蛋白の解析法で、蛋白成分の構成比や泳動パターンにより種々の病態把握を行う検査である。糸球体性、尿細管性尿蛋白の判別や、特異的な泳動パターンからBence Jones蛋白 (BJP) の検出等が可能であり、特に多発性骨髄腫患者におけるBJPの検出およびその量的変化のモニタリングに重要な検査となっている。

異常値を示す病態・疾患

[0440/3A-020-002]

Ver.7

3.生化学的検査 >> 3A.蛋白・膠質反応>>3A020 蛋白分画 [随時尿]

蛋白分画

[随時尿]

proteins, fractionation

連絡先 3764

参考文献

LSIメディエンス 検査要項

青木絵美: 尿蛋白分画測定装置の比較検討

JLAC10

分析物	3A020	蛋白分画
識別	0000	
材料	001	尿 (含むその他)
測定法	233	アガロースゲル電気泳動

変更履歴

Ver	文書更新日	変更適用日	内容
1	2020/09/01	2020/09/01～	制定
2	2020/09/17	2020/10/01～	検査方法変更
3	2022/03/09	2021/12/09～	採取名称部分に検体搬送先を印字
4	2022/08/01	2022/04/01～	令和4年度診療報酬改定
5	2022/12/01	2022/12/01～	受入不可基準などについて全面改訂
6	2023/12/21	2023/12/21～	必要検体量を追記
7	2024/06/04	2024/06/01～	令和6年度診療報酬改定